

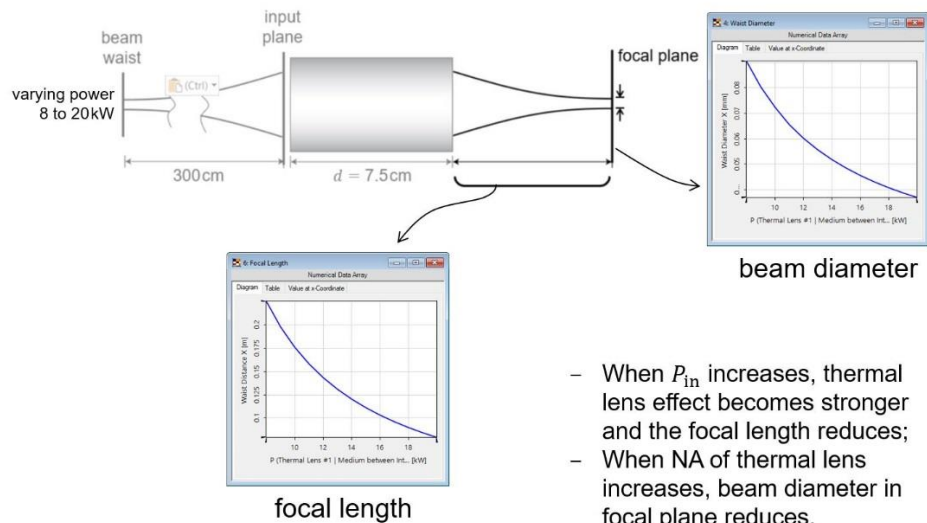
WYROWSKI
VirtualLab FUSION
FAST PHYSICAL OPTICS SOFTWARE

熱レンズと応力誘起複屈折

設計を行う際は、光学系における意図的で、望ましい特性や成分だけでなく、目的を妨げる可能性のある影響を、特に注意を払って、定量化し、可能であれば回避することが不可欠です。

以下に、この分野における VirtualLab の 2 つの可能性を示します。
迅速かつ正確なアプローチと、インターフェイス(例えば ANSYS の測定データのインポートや組み込み/カスタマイズの数学的なモデルインターフェイスを影響を含めることが可能なもの)のおかげです。

熱レンズで集光するガウシアンビーム

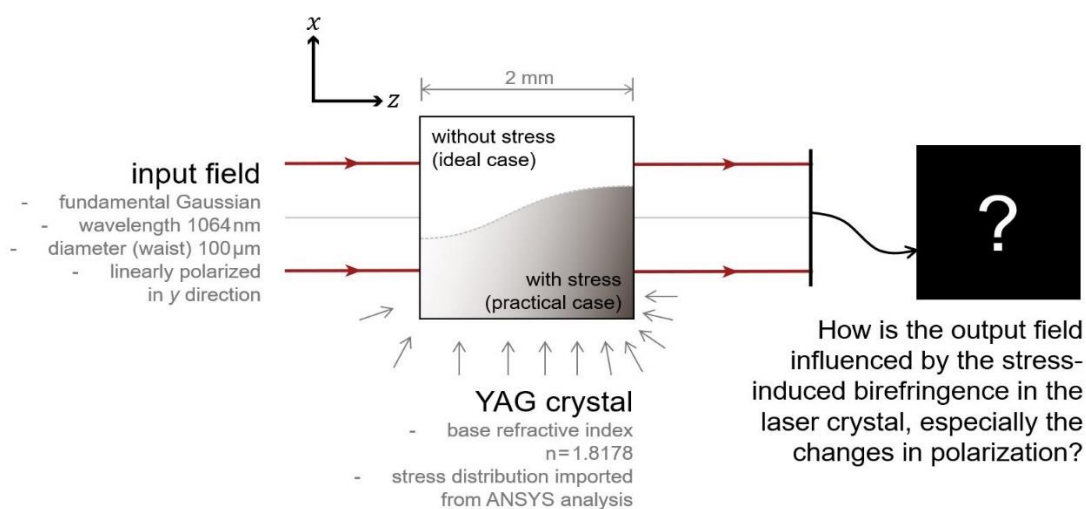


入射するレーザーのパワーに対する熱レンズ効果による焦点距離の変化と

焦点のスポット径の変化を示しました。

さらに詳しく

レーザー結晶の応力誘起複屈折



応力の強度に対する出射光の変化を確認することにより、

YAG 結晶の応力誘起複屈折を確認しました。

さらに詳しく

☆無償トライアル版、トレーニングのお問い合わせは下記までお知らせください

株式会社プロリンクス

営業部 VirtualLab 担当

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町 17 番地 SIA 神田スクエア 3 階

Tel: 03-5256-2053 / Fax: 03-5256-2272

Email: virtuallab@prolinx.co.jp

URL: <https://www.prolinx.co.jp/virtuallab/>

